一般質問通告事項一覧表

平成30年第1回定例会

)番件:				
通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	山崎幸子	学校における働き方 改革について	学校における働き方改革について、現状の認識と村教育委員会として、今後、どのように取り組んでいくのか。 ① 本村の学校教育現場の状況は。 ② 教育委員会として、学校における働き方改革に、来年度どのように取り組んでいくのか。	教育長
		おたすけ隊について	H29年6月定例会において、「おたすけ 隊」についての質問で、現状はほぼ活動 停止状態となっているが、それをうまく 活動できるようにするためには。との質 問の答弁で、地域包括ケアシステムの構 築に向けた今後の計画として、社会福祉 法人や介護事業所、NPO、ボランティア団体等と協議したい。との答弁だった。 ① おたすけ隊が活動停止状態となって、 1 おたすけ隊が活動停止状態となって、 り調査等行ったか。 ② おたすけ隊のメンバーを含めて、 社会福祉法人や介護事業所、NPO、 ボランティア団体との話し合いは行ったのか。 ③ 今後の計画は。	担当部長長

通告				
順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	松村広志	独居の高齢者支援に ついて	①本村の現状・課題②住みやすい環境づくりに向けた取り 組み	担当部長
		本村の広報活動について	①シティープロモーションとしての取り組み "全国みほちゃんネットワーク" その後 (再質問)	村長
3	椎名利夫	災害通報システムについて	・屋外防災無線の設置計画の概要をお尋ねします。・屋外拡声器は何基ほど必要とお考えか。・どのように運用するのかお尋ねします。	担当部長
		農免道路「飯倉美浦線」の整備について	・工事が完了するのはいつ頃の見込みか。 ・阿見町担当区域の見通しは。	担当部長村長

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	竹部澄雄	子育て支援について	○美浦村では、産後ケア事業を平成30年4月から実施するとのことだが、出産後の産婦の生活を支援する「産後ショートステイ」及び「産後デイケア」を行う場合の対象者と利用日数と自己負担額をお聞きしたい。 ○授乳服購入補助金申請は子育で支援センターで行えるがチャイルドシート購入補助金申請は生活環境課が申請窓口となっている。母子が利用する子育で支援センターでも申請が出来るようにならないのかお聞きしたい。	担当部長
		美浦村に居住する外国人の災害時の避難と国際交流について	 ○美浦村に居住している外国人居住者に配布する「美浦村ハザードマップ」が未だ作成されていないが、災害時の避難対策はどのようになっているのかお聞きしたい。 ○国際交流の場を設けることで外国人に「防災訓練」「村のイベント」「地域の清掃活動」を紹介し、居住する他の外国人に呼び掛けるリーフレットの作成を依頼できると思うが村の考えをお聞きしたい。 ○小中学校における英語活動の充実の為 	担当部長
			に国際理解に関する学習の一環として美 浦村に居住する外国人を学校に招待し国 の文化や生活などを説明してもらいふさ わしい学習を行うことで子供たちの英語 に対する関心・意欲を高める教育を実施 する考えがあるのかお聞きしたい。	

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5 5	岡沢清	子育て支援について	18歳未満の子供が3人以上いる世帯の、第3子以降の国民健康保険税均等割の額を全額免除することを求める(所得制限なし) ① 平成28年末で、第3子以降の子供の数は? ② 第3子以降の国民健康保険税の均等割を全額免除するための必要な経費の額は? ③ 全額免除する考えはあるか、あるいは、近い将来に向けて検討する考えはあるか?	担当部長村長
		準要保護者の就学援 助費について	平成28年第3回定例会で、準要保護者の新入学児童生徒学用品費を入学前に支給するよう、質問・要望しました。入学前の支給の方向で検討する、との答弁でした。改めて、現時点での検討状況は?	担当部長
6	飯田洋司	ICT教育に関する 成人へのアンケート について	 成人式を迎える成人へのアンケート調査の、進捗状況など伺いたい。 31年の成人式典のアンケートは、実施出来るのか 	教育次長
		学校教育課で実施し たアンケートについ て	1、 アンケート調査結果を今後の対策 にどう活かすのか具体案など伺い たい。	教育次長
		大山ゲレンデの特殊 堤防について	1、 大山ゲレンデの特殊堤防について	経済建設 部長

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
<u>順</u> 7	林昌子	高等学校通学費助成事業について	子育て支援や定住促進の観点から、導入 自治体が増えてきている制度である。 村内から通学する高校生の保護者の経済 的負担を軽減する事で教育の機会均等が 図れるとともに、村内から移住をせずと も村内の自宅から通学できるための体制 整備は必要と考える。 ① 中学校卒業後の移住家族世帯数 ② 村内から通う高校生の交通手段の現 状 ③ 通学費助成事業の導入についての見 解	村長担当部長
		観光まちづくりについて	美浦村の良さを知り訪れる人との交流事業に力を入れる事で、より良いまちづくりが確立できると考える。 ① 空き家の現状と活用について② 「農泊」事業の推進について③ 「お試し居住体験」事業について④ クラインガルテン構想実現について⑤ 美浦村の観光スポット PR について⑥ 今後の観光まちづくりの構想について	村 長 担当部長